

カーボンニュートラル社会の実現に向けた 清水建設と早稲田大学の取り組み

早稲田大学
総長 田中 愛治

建学の精神を礎に世界に貢献する研究大学となる

早稲田大学教旨（建学の精神）

学問の独立



研究の早稲田

学問の活用



教育の早稲田

模範国民の造就



貢献の早稲田

早稲田大学の研究活動およびその成果は、世界の人類社会に貢献するためにある

貢献とは、単に世界の要請に応えることだけではなく、人類社会を構成する人々と自然を愛し、人類社会の解くべき課題と進むべき道標を指し示し、日本を世界の中で意義を持つ存在へと牽引すること



Global Research Center

飛躍的・共創的な研究によるイノベーション創出

研究の早稲田

独創の研鑽につとめ、
世界の学問に裨補せん事を期す

研究成果による社会への貢献

次世代研究者の養成
研究の研鑽を教育に反映

世界人類へ
の貢献

貢献の早稲田

一身一家一国のため
のみならず、進んで世界に貢献する
抱負が無ければならぬ

社会貢献に資する教育

教育の早稲田

学問を活用し、
社会の貢献に資せん事を期す



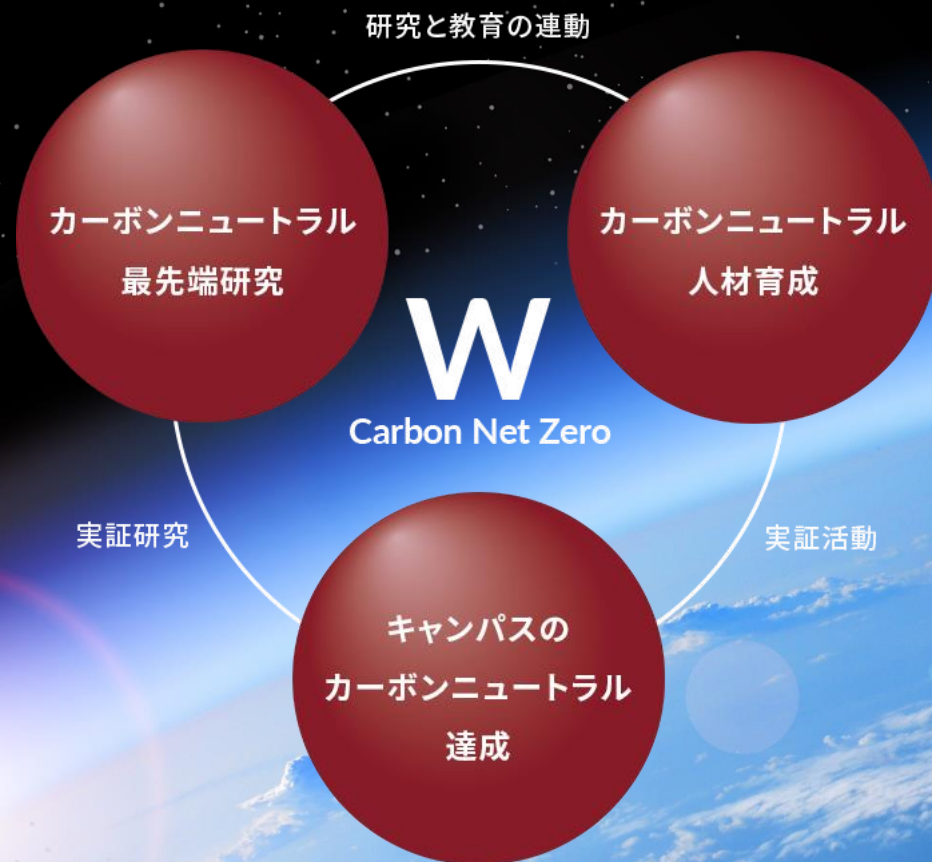
Global Citizenship Center

人・社会・地球の未来への貢献



Global Education Center

総合知による社会変革を担う人材育成



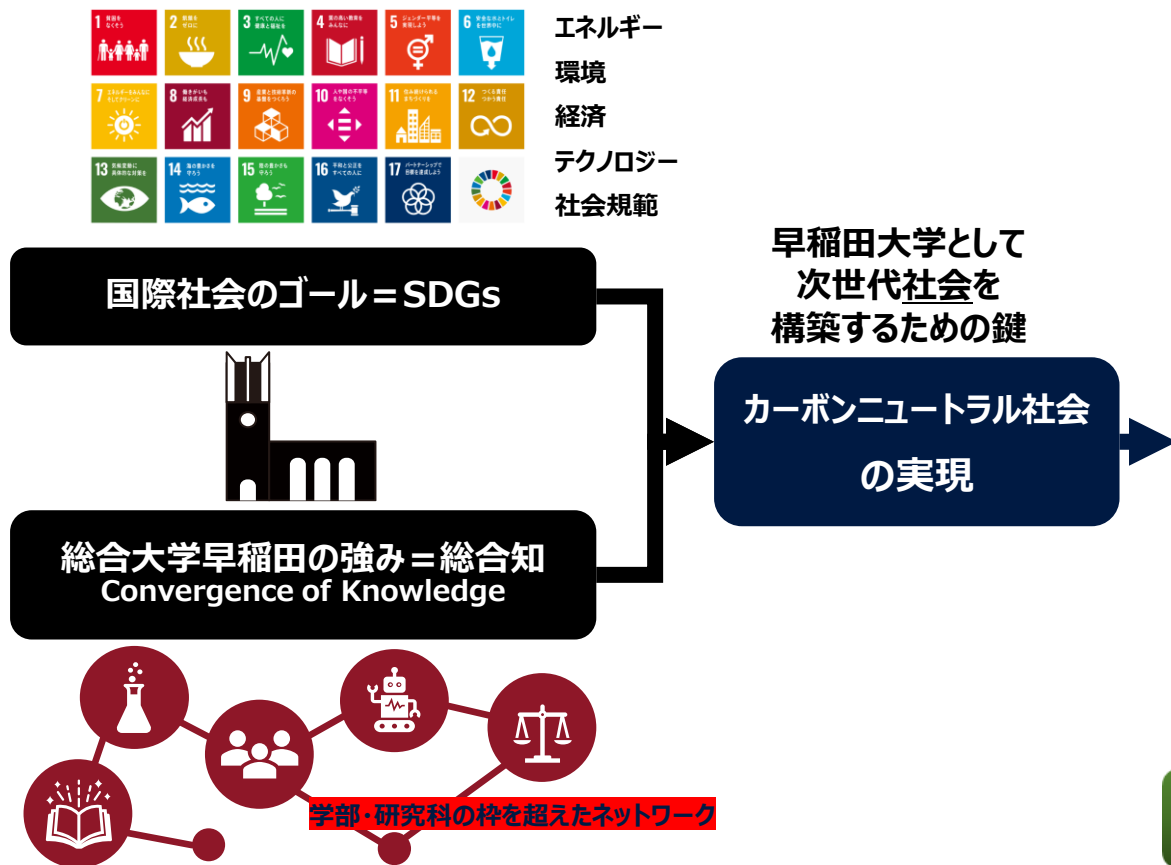
Interview with the President



早稲田大学総長 田中愛治

カーボンニュートラル社会の実現へ ～カーボンニュートラル社会研究教育センター設置

総長直下での早稲田大学全体の研究・教育変革を推進する常設組織として位置づけ

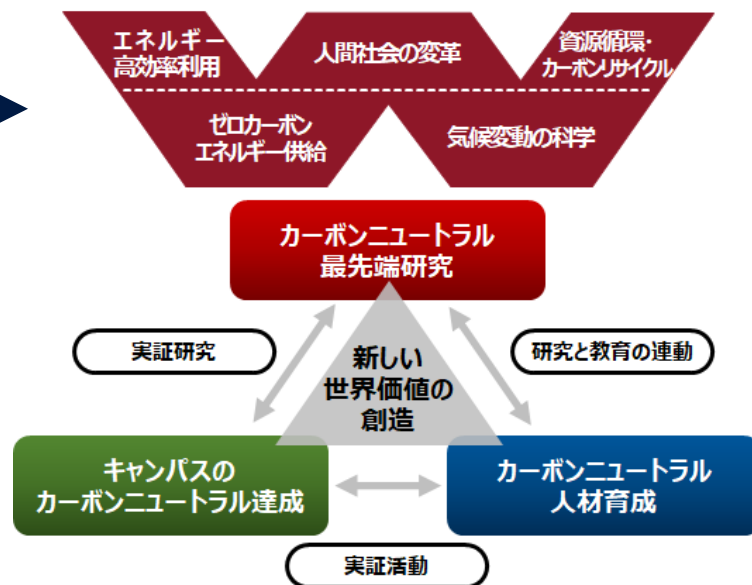


理工系を中心とするテクノロジー分野だけではなく、人文学、社会科学、総合・新領域系に至る総合知(Convergence of Knowledge)を有する

カーボンニュートラル社会研究教育センター WCANS (2022年設置)

Waseda Carbon Net Zero
Challengeの基本方針

最先端の研究推進／魅力ある学問の提示



早稲田と清水建設が目指す未来像

カーボンニュートラル社会の実現に向け、新たな価値の創造と社会問題や産業界の抱える諸問題を、産学連携による最先端の技術や知見を以って解決に導く事を目的とする

- 
- 
1. 共同研究等研究開発
 2. 研究・教育とそれにかかる人材交流と育成
 3. 新技術開発、起業支援等新事業の創出に向けた相互協力
 4. 関係する施設の相互利用
 5. イベント開催に関する相互協力

早稲田大学

研究活動およびその成果は、
世界の人類社会に貢献する
ためにある



産学官連携研究の推進と社会実装

清水建設

真摯な姿勢と絶えざる革新志向
により社会の期待を超える価値を創造し
持続可能な未来づくりに
貢献する



産学連携による人・社会・地球への貢献

清水建設との包括連携の枠組み（案）

代表：田中愛治総長



顧問：後藤春彦副総長



カーボンニュートラル社会研究教育センター（WCANS）

プロジェクト管理、広報、知財連携、その他支援



所長：林泰弘
理工学術院 教授

包括連携運営委員会 研究テーマ選定、人材選出、企画等

人的交流

- ① 研究員派遣
- ② 社会人ドクター受入
- ③ ジョブ型インターンシップ

文理融合学術交流

- ① 交流セミナーの開催
- ② 研究報告会

先端技術 共同研究・開発

- ① AI
- ② ZEB
- ③ 建設ロボット
- ④ データサイエンス
- ⑤ デジタルツイン

起業支援（知財、開発シーズを利用した起業支援）

- ① 教員、研究者、学生のNOVARE利用
- ② アントレプレナーシップセンターの会員スタートアップとの連携
- ③ アントレプレナープログラムの共同開発

